

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(91例目)

12月3日、神奈川県川崎市より、「新型インフルエンザが確認された死亡例の発生について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年12月 3日

報道発表資料

新型インフルエンザが確認された死亡例の発生について

市内で新型インフルエンザが確認された患者が、肺炎により亡くなりましたので、次のとおりお知らせします。心より御冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及び御遺族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。

1 患者の概要

市内在住の6歳男児。基礎疾患：脳性麻痺。

2 経過

- 11月10日（火） 発熱（37.5℃）
- 11月13日（金） 未明に呼吸状態悪化のため市内医療機関を受診、入院。
- 11月23日（月） 呼吸状態が悪化。抗生物質投与。
- 11月24日（火） インフルエンザ迅速診断 A型陽性。タミフル処方。
- 11月25日（水） 衛生研究所のPCR検査にて、新型インフルエンザ（A/H1N1）検出。
- 11月26日（木） 症状悪化のため、人工呼吸器使用開始。
- 12月 3日（木） 午前0時37分、永眠される。

3 死亡原因

肺炎

《問合せ先》

川崎市健康福祉局健康安全室
新型インフルエンザ・防疫対策担当
電話200-2432